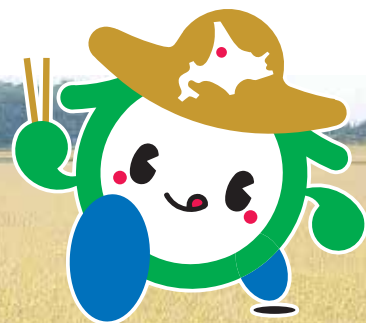


ひびきあいの広場

JA 北ひびき [地域コミュニティー誌]



Contents

JA北ひびき「キャッチフレーズ・ロゴマーク」

STOP「TPP」～脅かされる暮らし

イベント情報:「収穫感謝祭」

クイズに答えて「農産物」をゲット!



▲JA北ひびき青年部(多寄支部)のみなさん。左から中島 浩さん、佐藤 貴之さん、宮腰 史生さん、丹 敬生さん、石川 直樹さん、古川 雄一さん、三橋 祐介さん

「地域住民のみなさまへ」



JA北ひびき組合長
佐久間 富雄

JA北ひびきは、平成16年2月1日に5JAが合併し誕生し、組合員・地域の皆様に支えられながら9年が経過し、来年2月には合併から丸10年を迎えます。偏に日頃より、JA北ひびきの事業利用に際し特段なるご理解とご協力の賜物である事と心より厚く御礼申し上げます。当JAにおきましては、「食の安全・安心を基本に、命の糧を生産していることに誇りをもって持続できる農業・農村の実現」、「JAらしい利便性と総合的な事業で地域の皆さんに喜ばれる商品の提供とサービスの向上」、「農業生産活動を通じて環境・景観の維持等に貢献するとともに、参加と対話により地域のつながり深化」、「組織基盤を強化し、協同と信頼の絆で結ばれた活力あるJAを目指す」、「経営の健全性を高め、組合員の負託に応える財務基盤の強化」の5つの柱を基本目標におき、政策転換にも対応できる柔軟な体制の構築を目指しております。

豊かな自然環境に恵まれた当地において、生産者の愛情と日々の努力である人的条件に裏打ちされた、安全で安心な国産農畜産物を地域住民・消費者の皆様の信頼に応える為、農畜産物の持続的・安定的に供給を行うように努めております。

また、JAの総合事業を通じて地域のライフラインの一翼を担い、協同の力によって豊かで安心して暮らせる地域社会の実現に向けて貢献していきます。

今後におきましても、地域活動への積極的な参加とJA事業を通じた地域住民の皆様と「協同と信頼の絆」を一層強固にする事を基本に事業運営、地域社会への貢献を図ってまいります。

本誌は、地域の住民の皆様には地域農業や当JA北ひびきの取組みを知っていただく機会になるようにとの想いで発刊する事と致しました。本誌をご一読していただき、地域の方々からご意見やご要望を頂ければ幸いと存じます。

キャッチフレーズ・ロゴマーク



JA北ひびきの「ひ」をモチーフに安全・安心な農産物、生産者と消費者がひびき合うことを期待し、キャッチフレーズである「食と笑顔でつながる身近な応援団」から地域の活力と食の応援団をイメージしました。

食と笑顔でつながる身近な応援団

食を通じ笑顔を基本とした信頼関係を築き、いつでも一緒にみんなの理想の未来を実現するため、一致団結して力を尽くす組織を目指します

■『食と笑顔』とは…

「食」とは、純農村型JAである我がJAが、必然と日本の食を支える「食糧基地」であることと、雄大な自然と大地に恵まれた管内により子ども達の健全な心と体を培い、国民の心身の健康確保に貢献していることを意味しています。

「笑顔」とは、組合員の笑顔、役職員の笑顔、そして地域住民と消費者をはじめとしたJA北ひびきに関係する全ての人たちの笑顔です。みんなが笑顔でいるために、人と人が互いに認め合い、助け合い、信じ合える信頼関係を築きましょう。

■『つながる』とは…

「つながる」とは、2つの意味を含んでいます。一つは、食と笑顔で結びつく人々です。つまり、生産者である組合員と役職員、そして消費者や地域住民との「つながり」です。もう一つは、過去と現在そして未来への「つながり」を意味しています。過去から学び、現在を考え、未来を創造することです。JA北ひびきの描く理念は「安定的な発展を続ける農業並びに農村」と「つながりを基本とした事業展開」、そして「心豊かで健康な地域社会への貢献」です。

人との「つながり」と未来への「つながり」を合わせ、みんなの力で理想の未来を創造し、さらなる未来へとつなげましょう。

■『身近な応援団』とは…

「身近な」とは組合員にとっては、営農と生活を共にするパートナーであり、職員にとっては職場の仲間達と事業を通じて力が発揮できる場として、地域住民や消費者にとっては、JA北ひびきの事業と食を通じて、生活を支える存在としての関係性を表しています。

「応援団」とは、みんなが描く未来を実現させるために、一致団結して力を尽くす組織であり、我らがJAの『北ひびき』なのです。



STOP! 「TPP」 ～脅かされる暮らし～

環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)に関する情報提供や説明が不十分なまま、安倍総理は交渉参加を表明し、7月23日に政府は18回交渉会合に合流し正式参加をしました。

協定案を入手する一方で守秘義務(協定案や各国提案の公開禁止などに加え、自国を含めて交渉での各国の発言の公表禁止)を負い、不透明な状況に置かれており、今後の交渉を注視しなければなりません。

TPP協定の仕組みを一言で言うと、アメリカの大企業が儲けの邪魔をしている規制を、できるだけたくさんなくそうという協定です。邪魔だと感じているものが関税や、私たちの安全な生活を守っていたたくさんの規制です。関税がなくなるため、低価格の農産物が大量に輸入され、国内産農産物がシェアを失い、農業・関連産業に深刻な影響が出るとされています。

食料を自給できない国は、外国からの圧力にさらされ輸出国の言いなりになるしかありません。水田は「ダム」の機能を持ち、洪水を防ぎます。生き物の棲み家にもなります。こうした役割をお金に換算すると、これまでの国家予算とほぼ同額の90兆円弱と言われ、これが新たな負担として国民にのしかかることになります。TPP参加で暮らしが脅かされることになります。

「TPP」参加で懸念される身近な問題

一次産業が崩壊する

- ・食料自給率が13%に低下
- ・主食の米の90%が輸入物に
- ・農林水産業は4兆5000億円縮小

食の安全が後退する

- ・食の安全規制緩和(残留農薬、遺伝子組み換え基準緩和)
- ・交渉参加への踏み台として米国産牛肉BSE規制緩和要求
- ・遺伝子組み換え食品が食卓へ侵入

医療格差が拡大する

- ・医療の規制緩和(公的医療保険制度の崩壊)
- ・営利産業化と薬価の値上がり
- ・国民皆保険の崩壊(所得による不平等医療化)

デフレが加速する

- ・利益が少ない貿易協定
- ・安価な輸入品増大で物価下落
- ・賃金減少、雇用の縮小喪失

地方経済が疲弊する

- ・地方公共事業を門戸開放
- ・地元業者の受注縮小
- ・外国人労働者の算入(雇用、労働条件の悪化)

国家主権が制限される

- ・外資に国を訴える権利を付与(ISD条項)
- ・安全、環境を守る規制がやり玉
- ・各国の主体的な政策決定を制限

J A 北 ひ び き の 概 要

当 J A 管内では、米をはじめ小麦、大豆、小豆、馬鈴薯、てん菜等の畑作物、野菜、酪農・畜産といった農畜産物を生産基盤として多様な農業を展開しています。昼夜の温度差が大きいことから、南瓜、アスパラ、スイートコーンなど野菜の糖度が高く、馬鈴薯の澱粉価（ライマン）が高いなど良質な農畜産物が生産されています。

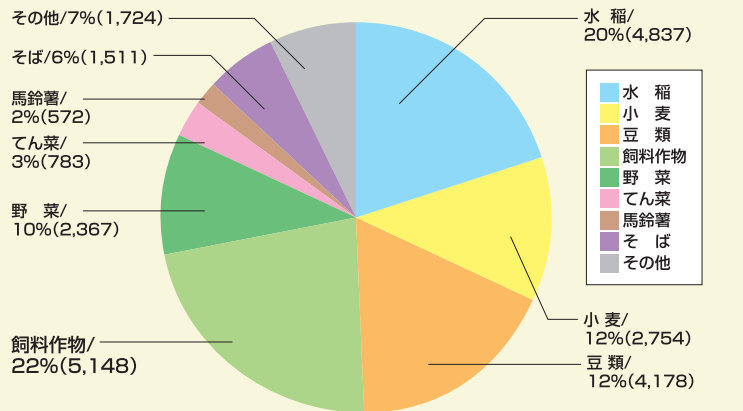
全国一の作付けを誇る南瓜や特徴ある貯蔵・出荷で知られている越冬キャベツ、ポテトチップスの原料になる加工馬鈴薯、大型選別施設を備えた玉ねぎ、人参、食用馬鈴薯、さらに施設野菜の軟白長ねぎやミニトマト、花卉などが生産され道内外に販売しております。畜産は、酪農経営と肉牛経営が中

心であり、その他養豚、馬産、綿羊の飼育経営などが営まれております。

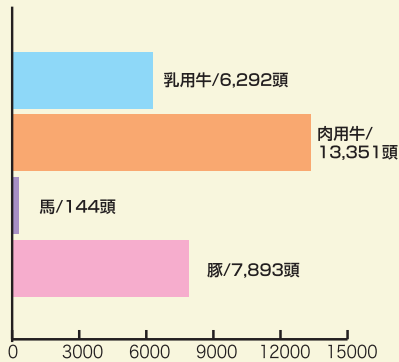
また、地域のアンテナショップとして、平成 21 年より J A 北 ひ び き 直売所ファーマーズマーケットひびきあいを運営し、季節に合った新鮮な農畜産物を販売しております。本年度については、10 月末までの営業となっております。是非一度お立ち寄りいただき新鮮な農畜産物に触れてみてください。



主要作物作付面積(単位:ha)



飼育頭数



作付面積詳細

水 稲/4,837ha(うるち3,862ha、もち975ha)
小 麦/2,754ha(秋小麦2,308ha、春小麦446ha.)
豆 類/4,837ha(大豆2,934ha、小豆725ha、菜豆265ha)
馬鈴薯/572ha(加工241ha、種子32ha、殿原34ha、食用265ha)
飼料作物/5,148ha(牧草4,496ha、デントコーン652ha)
てん菜/783ha そば/1,511ha 南瓜/1,688ha
玉ねぎ/219ha キャベツ/169ha 人参/39ha
アスパラ/69ha ブロッコリー/8ha
その他野菜/100ha(スイートコーン、トマト、大根、長ねぎ、花卉、メロン、百合根、にら、サヤインゲン、他)
その他/1,724ha(地力作物1,099ha、自己保全・未作付・自家野菜、他625ha)

合計23,875ha

牛 乳 に は 体 に い い も の が い っ ぱ い 入 っ て い る よ

生まれたばかりの赤ちゃんは、お母さんのおっぱいだけを飲んで大きくなります。

お母さんのおっぱいには、赤ちゃんが生きるために必要な栄養素がきちんと入っているのです。

牛のおっぱいである牛乳にも、人間の体にいいものがたくさん入っています。

運動や勉強をするためのパワーや体を元氣にたもつ力、病気の菌から守ってくれるなど、いろいろな働きをしてくれます。



今日、飲んだ？

北海道の牛乳！



強い骨を作って大きくなる

ぐんぐん背が伸びるには、体を支える骨も成長しなくてはなりません。骨や歯のもとになるのがカルシウムです。牛乳のカルシウムは、体の中に取り入れやすいのが特徴で、骨を動かすとカルシウムが吸収されやすくなるので、強い骨を作るためにもしっかりと体を動かしましょう。

スポーツに必要な筋肉を作る材料

高く飛んだり、早く走るための力は筋肉が作りだします。その筋肉を作るために必要なのがタンパク質です。スポーツ選手をめざすなら、きちんとタンパク質をとって筋肉を鍛えておきましょう。

牛乳に含まれるタンパク質には、食べ物から取り入れなくてはならない必須アミノ酸という成分がバランスよく含まれています。タンパク質は、皮膚や髪の毛、脳や血管などの細胞を作る材料にもなります。

元氣に活動するためのパワー

ガソリンを入れなくては車が走らないように、体を動かすためにはエネルギーが必要です。エネルギーを作りだしてくれるのが脂肪で、牛乳の脂肪は乳脂肪といわれます。乳脂肪は小さく砕かれているので、体の中に入っただけですばやくパワーを発揮してくれます。牛乳のおいしさのもとになるコクを引き出しているのも乳脂肪です。

かぜやおなかの中の菌と戦う力

かぜの菌が体に入るのをふせいでいるのが、鼻やのど、内臓などの粘膜です。ビタミン A は粘膜を元氣な状態にたもってくれます。コップ一杯の牛乳には、一日に必要な量の五分の一のビタミンが入っています。

牛乳に入っている糖質は乳糖（ラクトース）といい、おなかの中に入ってくる悪い菌をたいじして、良い菌を増やしてくれます。牛乳がほんのり甘いのは、乳糖が入っているからです。

4 人分

牛乳たっぷりプルプルプリン



材 料

- 卵…2 個 ●牛乳…400cc
- 砂糖…大さじ 5
- バニラエッセンス…適量

- ①卵、砂糖、牛乳を入れてよく混ぜ、バニラエッセンスを入れます。
- ②①を漉します。漉すことによってなめらかな食感が楽しめます。
- ③②を容器に入れ、アルミホイルでふたをします。フライパンに水を 1 cm ほど入れ、そこに並べてふたをします。
- ④ぐつぐつとお湯が煮立ったら強火で 1 分、その後弱火で 10 分ほど蒸します。そのあと火を止めてさらに 10 分蒸します。熱が取れたら冷蔵庫で冷やして完成です。

カラメルソースをあえて無くして、牛乳本来の甘さが楽しめるプルプルプリンを食べてみてください。

士別市西士別町 多田千鶴さんより

クイズに答えて 農産物をゲット!

正解を答えて応募すると、抽選で10名の方に
野菜詰め合せ1箱(10kg)を進呈致します。

JA北ひびき管内で作付けされている
農作物のうち、全国一の作付けを誇る
農作物があります。

それは次のうちどれでしょう?



応募方法

①答え ②郵便番号・住所 ③氏名 ④年齢
⑤電話番号 ⑥JA北ひびきに対するご質問
やご意見・地域コミュニティ誌に関する
感想をお書きの上、はがきにて投函をお願い
致します。

締切日/10月31日消印まで有効
当選発表/郵送にてご連絡致します。

応募先

〒095-0021
士別市西1条8丁目701番地1
JA北ひびき「プレゼントクイズ」係まで
※ご応募に際しお客様の情報はJA北ひびきは、抽選・
当選者へのプレゼント発送及びお客様の個人を特定
しない範囲でのアンケート分析のため利用させてい
たします。



Information JA北ひびきイベントの お知らせ

収穫感謝イベント

JA北ひびき

収穫感謝祭

10/12(土)
10:00-14:00

士別市大通東20丁目452
JA北ひびき農産物直売所敷地内にて開催

そば試食

数量限定
10:30-12:00

ゆめびりか試食

数量限定
10:30-12:00

餅つき

11:00-

餅まき

11:30-

お楽しみ大抽選会

12:00-

ちびっこ菓子まき大会

13:00-

キャラクター風船

ちびっこコーナー

ポップコーン
わたあめ
無料サービス!

おもちゃ金魚
キャラクター
すくい

各種くじ引き
(男の子・女の子用)

早い者勝ち!
ゆめびりか新米
無料配布
開場時に限定200袋配布
(1袋300g入ミニバック)

地元産野菜使用ジュース

無料試飲
各種販売(試飲も有ります)

資材コーナー

農具、防草衣料、
婦人衣料ほかも
特価販売!

青果物販売

各種青果物格安販売!
価格店頭発表!
数量限定
地方発送も承ります!

酪農畜産物販売

北ひびき産牛ヒレ肉
1P 300g入
北ひびき産牛サーロイン
1P 200g入
北ひびき産牛肉ロース(すき焼き用・しゃぶしゃぶ用)
1P 500g入
北ひびき産牛肉切・牛ひき肉
1P 200g入
(数量、内容等については変更の場合があります)

米・豆類販売

価格店頭発表!
数量限定
もち米販売
・そば粉販売
・豆類(小豆・金時)
(種類、内容等については変更の場合があります)

新車・中古車 展示会 同時開催!

厨房器具
展示販売も
実施!

地元産野菜使用ジュース

無料試飲
各種販売(試飲も有ります)

資材コーナー

農具、防草衣料、
婦人衣料ほかも
特価販売!

青果物販売

各種青果物格安販売!
価格店頭発表!
数量限定
地方発送も承ります!

酪農畜産物販売

北ひびき産牛ヒレ肉
1P 300g入
北ひびき産牛サーロイン
1P 200g入
北ひびき産牛肉ロース(すき焼き用・しゃぶしゃぶ用)
1P 500g入
北ひびき産牛肉切・牛ひき肉
1P 200g入
(数量、内容等については変更の場合があります)

米・豆類販売

価格店頭発表!
数量限定
もち米販売
・そば粉販売
・豆類(小豆・金時)
(種類、内容等については変更の場合があります)

新車・中古車 展示会 同時開催!

厨房器具
展示販売も
実施!

ここが会場です!

JA北ひびき農産物直売所 士別市大通東20丁目452
TEL:0165-23-4622

直売所店舗内においても各種農産物を 特価にて販売します!

編集後記

今回の地域コミュニティ誌「ひびきあいの広場」発行は、JA北ひびき設立十年の節目となりました。農協合併以来、それぞれの地域の特徴を活かしながら、異なる風土や文化の融和を目指すよう努めてきました。この間にできたこともありましたが、未だできていないこともあります。長い時間をかけて培ってきたことです。難しいことではありますが、これから組合員や利用者の皆様に一層親しまれ利用していただけるJAを目指していきます。

そのような想いも込めて「食と笑顔でつながる身近な応援団」というJA北ひびきのキャッチフレーズとロゴマークを作成しました。本誌では、その由来や意味について掲載しましたので、一読いただき身近に感じてもらえたら幸いです。

また、昨今は新聞やテレビでもTPP参加交渉の報道がされ、一部では農業問題のような扱われ方をしているように思われますが、決して農業だけの問題ではなく医療や雇用にも影響を与えかねません。ましてや農業を含む一次産業を基幹産業としている市町村にとっては地方経済の崩壊にもつながる問題として触れさせていただきました。

表紙の写真に載っているような若い農業者がこの土地を守り、食を守るために奮闘しています。農業者ばかりでなく、この地に住んでいるみんなが「この地に住んでいてよかった」と思えるように、私たちJA北ひびきが少しでもお役に立てることを願って編集後記とさせていただきます。